

科目コード	記号	科 目 名	学年	単位・時間	必修・選択	授業形態		
8523	AK06	特別研究: Special Research	1,2K	14・2100分	必修	研究・通年		
教 員 名		特別研究指導教員						
授 業 概 要	技術者として、幅広い工学の知識と技術を駆使し、必ずしも正解のない問題に取り組み、実現可能な解を見出すことができる能力が要求される。特別研究では、担当教員から与えられた研究テーマを通し、創造性や課題探求・解決能力を養うことを目的とする。学生は1年生の初めに提示された研究テーマの中から選び、そのテーマの指導教員のもとで2年間継続して研究を行う。研究テーマに対し、研究計画を立て、指導教員と相談しながら研究を進める。最後に特別研究論文としてまとめ、特別研究発表会で発表する。研究成果は、学外の学協会などで講演発表を行う。							
	到達目標			評価方法		評価配分		
	(1) テーマの背景について調査し、研究計画を立て実行できる。			(1) 文献調査及び研究計画の報告により評価する(主査)		20%		
	(2) 得られたデータについて理解し、解析、考察ができる。			(2) 特別研究論文により評価する(主査)		40%		
(3) 研究内容について概要をまとめ、プレゼンテーションできる。			(3) 特別研究発表会及びその要旨集により評価する(主査・副査)		20%			
(4) 研究内容を論文としてまとめることができる。			(4) 特別研究論文により評価する(主査・副査)		20%			
学習・教育目標			(D)①②③		JABEE基準1(1)	(d)-(3), (e), (h)		
授 業 計 画	前 期		後 期					
	回	項 目	内 容		回	項 目	内 容	
	指導教員の指示により研究を進める。		研究室名		テーマ名			
	1年生の2月に中間発表を、2年生の2月に特別研究発表を行う。		伊藤研究室		組織構造に関する定量モデルの研究開発			
			太田研究室		産業立地論史(チューネン、アルフレートウェーバー、レッシュ等)の研究について			
			内田研究室		分散オブジェクト技術を用いた経営シミュレーションゲームの開発			
			武藤研究室		集団知としてのソーシャルブックマークに基づくWebページの信頼性の推定			
			松野研究室		企業間関係における情報共有のモデル分析とその応用			
			大崎研究室		反応・拡散・移流系に現れるパターンと空間経済学への応用			
			田川研究室		1. 企業価値評価 2. 企業における各種契約と会計情報の関連を分析する実証研究			
			木村研究室		企業の組織・戦略に関する理論的・実証的研究			
			玉城研究室		二次元交通流のメタ安定分岐解析			
			朴研究室		イノベーションのジレンマに関する事例分析			
関連科目		全ての科目						
教科書								
参考書								
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。						
備 考		国際学会での発表、レフリーのつく学会論文集への掲載については、学生表彰の対象にしている。						